

岩瀬与一太郎ゆかりの地
鎌倉市岩瀬地区訪問

3月25日、上下両岩瀬地区住民・上野分館運営委員会合同による鎌倉市岩瀬地区訪問が行われました。

今を遡ること約800年、当市岩瀬の城主であったと伝えられる岩瀬与一太郎が常陸府中（現石岡市）大矢橋の事件を経て源頼朝の御家人となり、鎌倉に屋敷を与えられました。このことから一昨年の秋に鎌倉市岩瀬地区の38人が当市両岩瀬を訪問し、これが契機となって今回の鎌倉訪問となりました。



鎌倉では与一太郎の勧請した五社稲荷神社を参拝し、続いて地区公会堂において市役所文化推進課をは

善意をありがとう

《奨学基金へ》

敬称略



常陸大宮ライオンズクラブ（会長鈴木仁）より200,000円の寄付



国際交流ボランティア「ばらの会」（会長松本とみ子）より100,000円の寄付



じめ、氏子、町内会、婦人会の役員の方々との心温まる交歓会に臨み、今後更に交流を深めていくことを確かめました。その後、鎌倉市内の史跡を案内していただきました。岩瀬与一太郎という武将がつかないでくれた縁が続けていくため、両地区での話し合いが続けられています。



平成20年10月1日
すぐ対応課開設6カ月
置されてから半年がたちました。半年間の処理件数は次のとおりです。

内容	処理件数
市道の補修	564
蜂の巣の駆除	158
動物死体処理	58
その他	184
合計	964



すぐ対応課開設6カ月

平成20年10月1日
すぐ対応課開設6カ月

知市ってニュース募集!

このコーナーでは、常陸大宮市のさまざまな出来事や話題を紹介します。皆さんからの身近な情報をお待ちしています。どうぞお気軽に情報をお寄せください。

★本庁企画課

☎ 52-1111 内線383

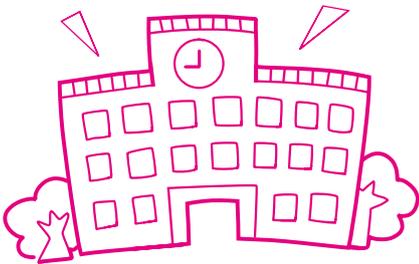
FAX 53-6010

✉ kikaku@city.hitachiomiya.lg.jp

新しい 学校名承認

平成22年4月の開校を目指し統合の準備が進められている各校の新しい学校名が選定され、市教育委員会で承認されました。

対象校	新しい学校名
玉川小学校 塩田小学校	大宮北小学校
檜沢小学校 薩郷小学校	美和小学校
小瀬小学校 八里小学校	緒川小学校



状況や、茨城大学の学生によるまちづくり提案発表など、様々な意見が飛び交い、活発な議論が交わされました。



これからの
まちづくりを考える

3月28日、茨城大学と常陸大宮市との地域連携事業として、「美しい山や川、ふるさとの魅力をいかして」をテーマにしたシンポジウムが、御前山市民センターで開催されました。茨城大学人文学部西野准教授の進行により、パネリストの地域における活動

たとのことですが、時折吹く風に桜の花びらが舞い散る中、たくさんの方が思い思いに楽しんでいました。



晴天の中、さくら祭り開催

4月29日、やすらぎの里公園で、21年度に市内で行われる最初の祭り「やすらぎの里公園さくら祭り」が開催され、和太鼓演奏やよさこい演奏、丸太切りタイムレースなどのイベントが催されました。

いっしょにまちづくり

御前山からの発信

國安 恵子さん（檜山在住）

3月28日に開催されたまちづくりシンポジウムに、御前山からの発信という事でパネリストとして参加させていただきました。

母子保健推進員の活動の中から、乳幼児にはむし歯予防、小児期から高齢者には生活習慣病予防を推進し、地域の皆様の健康問題を、大型紙芝居やオリジナル寸劇をとおしてアピールしてきた事を発表いたしました。少しでも生活習慣を見直していただけたら幸いに思います。



また、茨城大学の教授・学生の方が我が郷土に深い関心を持たれ、研究されている事に一市民として感謝いたします。まだまだ眠っている事が沢山あります。若い力で掘り起こして、常陸大宮市の活性化に繋げていただくとを期待しています。

関係者の皆様に貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

※市と茨城大学とは相互に連携協力し「豊かな自然と調和した安心・快適な活力のまち」を目指して各事業に取り組んでいます。

大宮クラブ 欽ちゃん球団と対戦



4月11日、全日本クラブ野球選手権大会の2回戦が大宮運動公園野球場で行われ、大宮クラブ（常陸大宮市・海老根文明監督）が茨城ゴールデンゴールズ（稲敷市・萩本欽一監督）と対戦しました。

結果は6対2で敗れてしまいましたが、桜満開の青空のもと、のびのびとプレーをしていました。

